

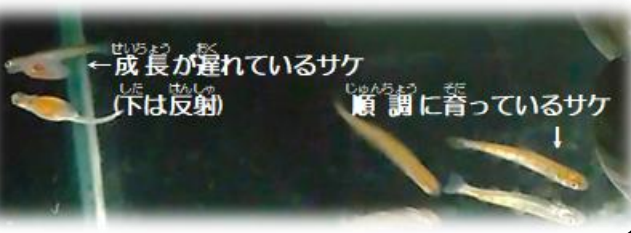
# 令和4年度 **サケ**の観察日記

No.3

(令和5年) 2月6日

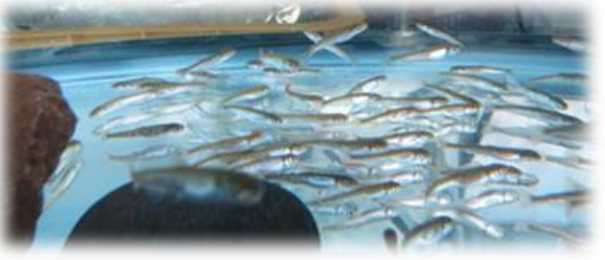
サケ達のお腹についていたオレンジ色の袋がすっかり見えなくなりました。今までは袋の中の栄養を吸収して成長していたので、そろそろエサが必要になります。ただ、1尾だけ成長が遅れていて、まだお腹に袋がついていました。

←成長が遅れているサケ  
(下は反射) 順調に育っているサケ



2月7日

附属旭川幼稚園さんで育てているサケも、かなりお腹の袋が小さくなっていました。幼稚園さんの水槽は外にあるので、太陽の光があたって体が銀色に光って見えますね。



2月14日

今日から少しずつエサをあげてみることにしました。フンや食べ残しの掃除がしやすいように、水槽にあった石をとってしまったので、エサが目の前であっても隅に隠れてなかなか出てきません。

動物園さんの水槽は、砂利や石を置いてできるだけ自然に近い環境にしているので、サケ達も落ち着いているように見えます。



吸込み口の近くに隠れています



動物園の水槽

2月27日

エサが分かるようになったので、みんなで競って食べるようになりました。おどろいたことに、成長が遅れているサケもその中に加わっています。まだ体が発達していないのでエサは食べられないと思うのですが、ほかのサケに負けずに“生きよう”とする姿には感動しました。

